

大和西大寺駅の高架化及び近鉄奈良線の移設の推進

奈良県における取組



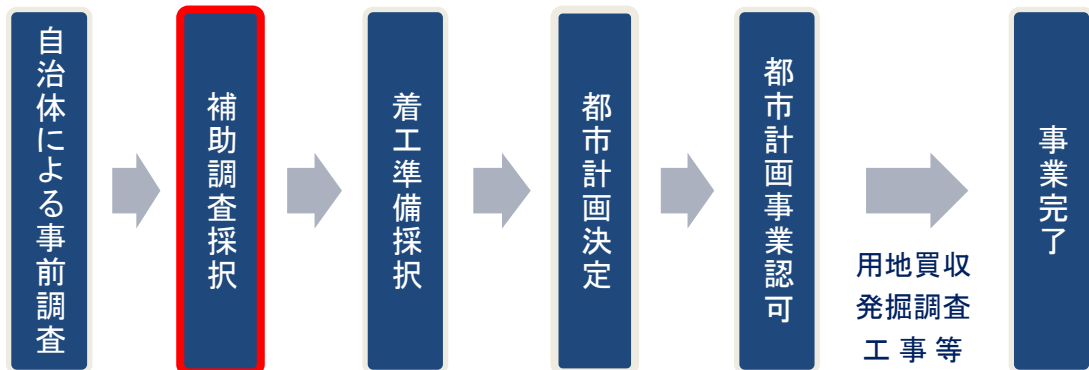
大和西大寺駅の高架化及び近鉄奈良線の移設の推進に向け、検討会への参加等の技術的支援、及び令和4年度当初予算による予算支援をいただき、心より感謝。

○ 連続立体交差事業補助調査費 69百万円(国費23百万円)

1. これまでの取り組み

- 平成29年に大和西大寺駅西側の4踏切道、平成30年に同駅東側の4踏切道が踏切道改良促進法に基づく改良すべき踏切道として指定。
- 近畿地方整備局にもご支援いただき協議を進めた結果、**昨年3月に、大和西大寺駅高架化・近鉄奈良線移設事業を記載した踏切道改良計画を策定。**
- 昨年10月、「大和西大寺駅の高架化・近鉄奈良線の移設に関する検討会」第1回を開催。近畿地方整備局にもご参加いただき、今後の事業スケジュールや西大寺車庫移転について議論を開始。

<一般的な連続立体交差事業の流れと今後の進め方(想定)>



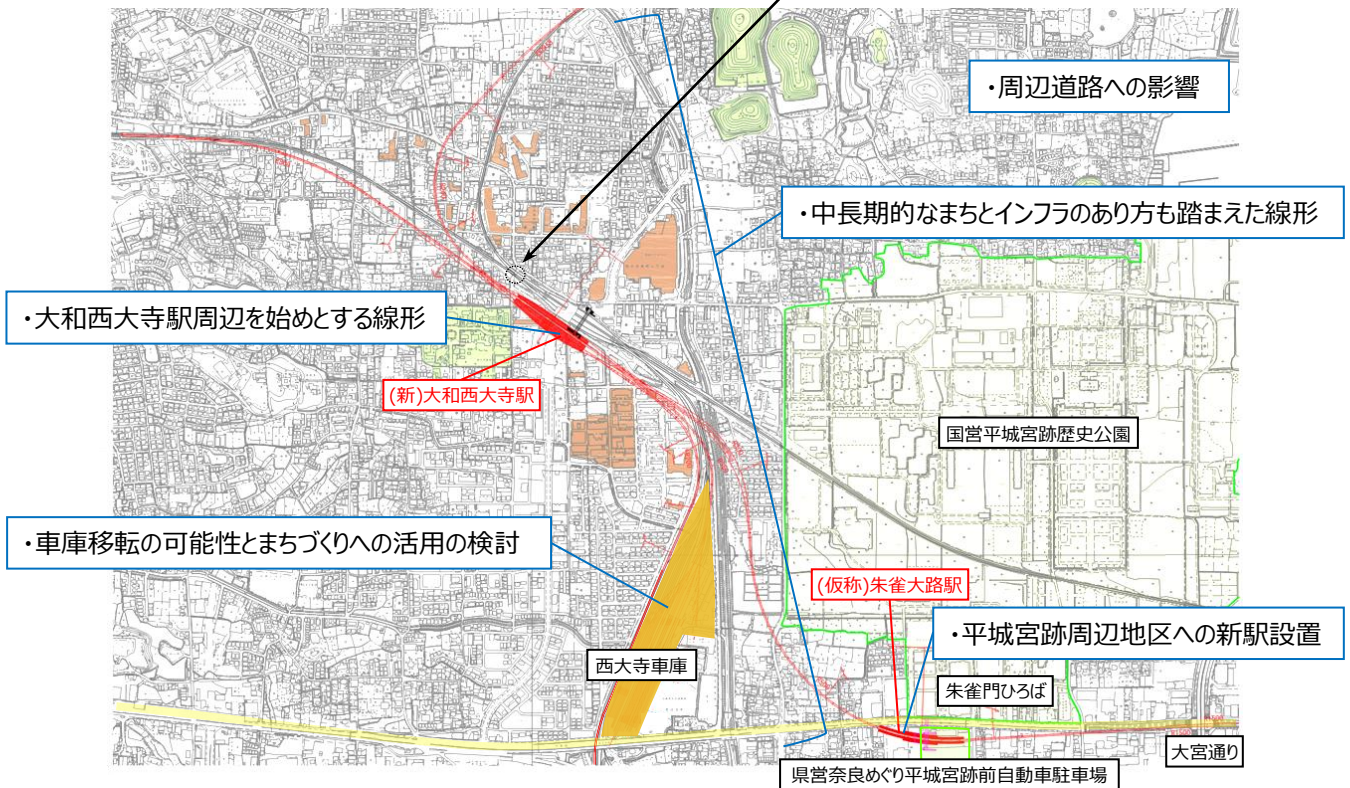
2. 事業実現に向けた取り組み

- ・ **奈良県・奈良市・近鉄に加え、国にも参加**いただく検討会において、以下の事項を始めとする**具体化に向けた協議を実施中**。
 - 大和西大寺駅周辺を始めとする線形
(中長期的なまちとインフラのあり方も踏まえた線形)
 - 平城宮跡周辺地区への新駅設置
 - 車庫移転の可能性とまちづくりへの活用の検討
 - 周辺道路への影響 等
- ・ 今月にも、検討会を開催予定。



<大和西大寺駅周辺地区の線形の一例>

※新駅は別途協議。線形は確定していない。



- ・ 早期の事業認可・工事着手に向けて、**令和4年度より連続立体交差事業補助調査**を実施中。
- ・ **令和10年代初頭**の都市計画決定※を目指す。 ※奈良県における目標

国にお願いすること

技術的支援及び連続立体交差事業補助調査費の確保

近鉄奈良線の移設と大和西大寺駅の高架化の実現に向け、**引き続き、技術的検討に係る支援及び連続立体交差事業補助調査費による支援**をよろしくお願いします。

○令和5年度国庫補助要求額 123百万円(国費41百万円)